



明知鉄道
で行く!

岩村



女城主 ものがたり 列車



平成29年 6月1日(木)～7月22日(土) 毎週 水・木・金・土

旅行代金に含まれるもの

明知鉄道一日フリー乗車券

+

おとく〜ぽん
(600円分相当)

+

女城主の里
オリジナルタオル
(非売品)

+

観光
ガイド

+

お茶
(岩村城下町にて)

がついてます!

《定員》25名様(最少催行人員1名様)

《受付》9:45～10:00
(明知鉄道恵那駅改札口前)

※10:12恵那駅発、明智行きに乗車
※恵那駅から各散策コース終了まで、観光ガイド
がご案内します(昼食は含まれていません)

城下町散策コース 水・木

参加費 大人 1,500円 小人 800円



重要伝統的建造物群保存地区に選定されている女城主ゆかりの城下町を散策します。岩村の歴史に精通した観光ガイドによる案内と、古の建造物を眺めながら情緒ある時間をお過ごしいただけます。

※ご参加日の2日前までにお申込みください。 ※雨天決行。但し、事前に悪天候が予想される場合は中止させていただく場合もありますのでご了承ください。
※列車利用のため、必ず受付時間内にお越しください。 ※普通列車利用のため、座席を確保しているものではありません。 ※写真はすべてイメージです。 ※表示価格は税込です。

岩村城址散策コース 金・土

参加費 大人 1,700円 小人 1,000円



城下町散策後、登城口から山頂までの各史跡を観光ガイドの詳しい解説にてお楽しみいただけます。

※悪天候および登城の際に危険が予想される場合は、城下町散策コースに変更となる場合がありますのでご了承ください。

お問い合わせ・お申し込みは

(一社) 恵那市観光協会 <http://www.kankou-ena.jp/>

平日 9:00～18:00 (土日祝は17:00まで)

恵那市観光協会 検索

TEL. 0573(25)4058 FAX. 0573(20)0433

旅行企画・実施/岐阜県知事登録旅行業 第3-285号
一般社団法人 恵那市観光協会 岐阜県恵那市大井町286-25
総合旅行業務取扱管理者/伊藤 和子
募集型企画旅行実施可能区域/恵那市・中津川市・豊田市・
瑞浪市・白川町・八百津町・想羽村・平谷村

※お申し込み後、お客様の都合により旅行を取り消される場合は、下記の取消料を申し受けます。

旅行開始日前日から起算	10日から8日前まで	7日から2日前まで	旅行開始日	旅行開始無連絡
11日前まで無料	20%	30%	前日40% 当日50%	全額

この事業は岐阜県から補助金を受けています。

明知鉄道
恵那駅から
観光ガイド付

岩村

女城主ものがたり列車

平成29年 6月1日(木)~7月22日(土) 毎週 水・木・金・土

JR中央線 接続時間

名古屋発 恵那駅 9:55 着
中津川行き
中津川発 恵那駅 9:41 着
名古屋行き

城下町散策コース

水・木

約1時間40分コース

恵那駅発 10:12
岩村駅着 10:41

恵那駅から岩村駅の車中にて、観光ガイドが岩村城・女城主についてご説明します。

柴田家

明治時代の町屋の形式をよく残している

柴田家住宅は明治時代の典型的な建造物で、整備工事によって平成15年に「いわむら美術の館」としてオープン。建物内には絵画を中心に展示され、建物とともに見学できます。



高札場

「もうひとりの女城主展」開催中

勝川家

商家として幕末に台頭し藩財政に貢献

江戸末期に台頭した商家で屋号は「松屋」。江戸後期の建物で木造2階建て、2軒の建物で成り立っています。書院、茶室、使用人部屋などがあり、往時の暮らしを見ることが出来ます。



土佐屋

江戸時代、染物屋を営んでいた旧家

約260年前に染物業を営んでいた商家で平成11年に「工芸の館土佐屋」としてオープン。当時の染物の工程を学ぶことができる染工場、土佐屋の歴史を展示した土蔵などがあります。



木村邸

お披露専用の玄関がある

江戸時代中期から末期に栄えた問屋で、藩が財政難になるたびに御用金を調達して危機を救ってきました。藩主出入りの玄関、表通りに面した武者窓などは江戸時代の町家の様相を残しています。



松浦軒本店、岩村醸造前(解散・自由行動)

11:40頃

岩村の美味しいものを
食べ歩きするのもよし♪



岩村城址散策コース

金・土

約3時間コース

恵那駅発 10:12
岩村駅着 10:41

城下町散策コース(左記)

(駅から50.9km)

上町常夜灯

藩主邸跡入口(登城口)

(駅から1.7km) (本丸まで0.8km)

下田歌子勉学所

藤坂

一の門 CG

土岐門 CG

豊橋・追手門・三重櫓 CG

霧ヶ井

菱櫓 CG

二の丸

六段壁 CG

東曲輪

埋門 CG

本丸 CG

藩主邸跡

本町(解散・自由行動)

13:00頃

恵那駅から岩村駅の車中にて、観光ガイドが岩村城・女城主についてご説明します。

藩主邸太鼓櫓

江戸時代、城下に時を知らせる為に作られた櫓です。昔そのままの姿で、平成2年(1990年)に藩主邸跡に復元されました。



岩村の歴史のシンボル

岩村歴史資料館

城山の麓にあり、昭和47年(1972年)藩主邸跡に開館しました。二階建ての館内には、県の重要文化財に指定されている岩村藩の資料などを数多く収蔵。岩村の歴史が凝縮されています。(コースには含まれません)



岩村城の歴史に訪れる場所

下田歌子勉学所

日本の女子教育の先駆者であり、実践女子大学の創設者である下田歌子が、父の書斎で父と祖父の蔵書を読み、独学で和漢学を学んだ部屋を復元しました。



下田歌子が勉学に励んだ場所

今よみがえる岩村城

岩村城再現CGビューア



岩村城(岩村城跡)は、現在も約1.7kmに及び大きな石垣を残しており、日本百名城の一つ(岐阜県では岐阜城と岩村城のみ)、また、日本三大山城の一つに数えられています。残念ながら建物は現存していません。そこで、この度、「岩村城絵図」を基に忠実に再現した「岩村城再現CG映像」を作成しました。城内に設置された看板からQRコードを読み取り、ご覧いただくことができます。

サンプル画像
端末の音声でONにしてご覧ください



CG映像はナレーションが流れますので、端末の音声をONにしてご覧ください。おし日の岩村城と現在の風景を現地で重ねて、往事を想像してみてください。

※岩村城址付近では、足場の悪い場所や、急な坂があります。登城口から山頂まで約0.8km(約180mの高低差)あります。
※昼食は解散(13:00頃)後に各自おとりください。

女城主 おとく〜ぽん

岩村城下町で利用できる
3枚綴りのクーポン(600円分相当)
カステラ、五平餅など、岩村の特産品
をお得にゲットしよう!

お問い合わせ
お申し込みは

(一社)恵那市観光協会

平日 9:00~18:00 (土日祝は17:00まで)

TEL. 0573(25)4058 FAX. 0573(20)0433

http://www.kankou-ena.jp/

恵那市観光協会 検索